

高校生ものづくりコンテスト旋盤作業部門中国大会結果報告

9月3・4日、山口県立東部高等産業技術学校（周南市）で行われた上記大会に島根県代表として本校から2名、中国五県全体で計11名が出場し、機械科2年生の橋谷 涼汰君が4位、機械科3年の突田 光瑠君は順位無しという結果でした。一作品が3個の部品から成り、標準時間2時間30分で製作するというものですが、本年度は難易度が高く、標準時間内に完成した生徒は一人も無いという大混戦になりました。

目標には届きませんでしたが、ものづくりコンテストの中でも特に難しいとされるこの種目に休日や放課後に黙々と一生懸命に取り組んだその姿勢は、各自の心身を鍛え、そこで得た知識・技術は必ず、どこかで発揮することが出来ます。やり切った自分に誇りと自信を持って、今後の生活に生かして欲しいと願っています。二人ともナイス・ファイトでした。

最後になりますが、両日とも新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、大会運営して下さった山口県の先生方、役員の皆様方にはたいへんにお世話になりました。ありがとうございました。

